

おお大勝利

令和4年度 山東サッカー一部報第1号 (4月19日)

サッカー部保護者の皆様、OB・OGの皆様、日頃より本校サッカー部の活動にご理解とご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

県3部リーグ第2節 複数得点の勝利！

4月17日(土) **高円宮杯 U18 山形県リーグ 2022** の **3部 A 第2節** が行われました。前節負けて、勝ち点を得ることができなかったので、「今回こそは」の気持ちがある。前節は中央での攻撃、中央でのボールポゼッションに偏り、相手の圧力を分散できなかった。①アウトサイドでいかに起点を作れるか、②いかにミドルサード(中盤のエリア)で時間を作って、③MFがFWのラインを、DFがMFのラインを追い越す時間を作れるかという課題を意識させて、試合に臨む。

あいにく当日は前日から断続的に降り続く雨で、ピッチ状況は悪い。会場は人工芝の山形明正G。雨でぬれているが、人工芝だからピッチ状況は良い方だし、雨が止んで気温が上がれば、試合が進むにしたがって状況は良くなるだろう。とりあえず、ピッチ状況がまだ悪いことを前提に、緩いバックパス・横パスは厳禁だし、特にGKへのバックパスは危険。また、ボールがラインを越えて外に出る(スローインやゴールキックになる)と油断して走るのを止めてしまい、雨でボールが止まることに対応できないプレーなど、やってはいけない。判断の遅れがちな山東の選手の苦し紛れのバックパスが相手に奪われて・・・などということにならないように注意。あとは、①～③の課題に選手がどれだけチャレンジしてくれるかだけ。

清野総監督(山東サッカー一部後援会名誉会長)と**後藤報道局長**は満を持していらっしゃる。特に総監督は今シーズン初のお目見え。試合前の「勝つぞ! お疲れ様」の檄が選手に力を与える。**明正会場のリーグ戦はすべて無観客¹**で実施のため、保護者は基本的に観戦することができない。**相手は明正B**。明正Bの情報はないが、明正の今年の新人部員は50名を超えたそうです。そのうち県外出身者は20名を超えとのこと。ん～、新1年生1名を加えた山東の総勢は20名しかいない。ゴリアテに挑むダビデといったところか。

さて、試合が始まると、悪いピッチ状況を前提にダイレクトにボールを運ぶ山東の攻撃が有効に機能する。先発には、入学早々の模擬試験を自宅受験で切り抜けた**1年ショーゴ**が左SHに名を連ねる。身長は180cm後半なだけに、存在感ある。緊張気味だが、最初から持ち味を発揮してドリブルを仕掛けている。止められることの方が多かったが、鋭い抜け出しを少なくとも前半で2回はした。**前途有望!** ボランチの安定感に加えて、アウトサイドでボールを持てる選手が入ったのは大きい。そして、**3年左SBのコンニャクことショータ**の配球もよく、左サイドからの攻撃が機能している。右も**3年CBカンチャンことシカマ**のフィードで**右SHマサツナ**をうまく走らせており、想定以上にアウトサイドからの攻撃がうまく行っている。配球では苦しんでいたが、**3年右SBゴッチャン**も1試合通して守備では集中力を見せていたので右も悪くなかった。すると中央からの攻撃もスムーズに進む。前半早々に3年FWカナタが単

¹ 選手権などで会場になった場合は、保護者の観客有になります。

独で持ち出して GK の脇を抜けるシュートで**山東先制**。幸先良し。試合前、カナタに「遠目から（早めに）シュート打っても入らないから、GK と 1 対 1 になったら GK を抜くぐらい持て」と指示したのに、それをまるで無視するプレーで先制。威厳満点の監督から放たれた言葉は「カナタ、ナイスシュート」。確かその直後だったような、相手 DF 裏に落ちるアバウトなループボール、相手 DF がカナタがオフサイドだからと足を止めたか、もう一人の**FW2 年リュウキ**が走り、前に出た GK の頭を越えるループシュートを放つ。ボールは惜しくも左に逸れ、追加点ならず。しかし前半の中盤、コンニャクのクリアがピタッとカナタの足元に合い、そのボールをそのままカナタが持ち込んで、今度は GK の股間？を抜くシュートで**追加点ゲット**。カナタ 2 点目。これで少し楽になった。CK から**3 年ボランチシュンスケ**がドフリーのヘディングシュートを外して、3 点目ならずで、ハーフタイム。

後半は、腰への負担を考え**3 年 CB シカマ**を外して、右 SB に**3 年ミスキ**を入れ、ゴッチャンを CB にスライド。流れが変わってすぐ失点すると途端に試合の行方は危うくなる。と、不安気に試合を観ていたら、山東 CK のクリアを明正が外に（アウトサイドに）ではなく、正面に、しかもショートさせたボールをリュウキがダイレクトで合わせてうまくコースに流し込み、**3 点目ゲット**。3 点目を入れればかなり楽になると考えていたが、後半早々入るとは。今日はいまうまきすぎる。しかしその後、明正の攻撃に受け身になる時間が長くなり、失点してもおかしくないギリギリのシーンも増えてきた。特に相手の CK への対応が悪く、山東がクリアしているというより明正のヘディングが外れている。確かに事なきを得ているが、結果論にすぎない。頼りの攻撃も得意のカナター本鎗になり、ボランチの配球も乱れが目立つ。そのカナタは GK との 1 対 1 をことごとく外すモードに入り、前半の姿は影を潜めた。ディフェンス練習にはなった後半、まあ結果的にゼロで抑えて、**第 2 節明正 B 戦 3-0 の勝利**。

まあ、勝ち点を得る意味でも、自信を得る意味でも、勝利が欲しかったので、それがかなって一安心。でも、**後半の勢いの低下は顕著で、心配が募った**（第 1 節もそうだったし）。次節は後半も勢いを保てるでしょうか。**また試合時間に変更あります！**

4 月 24 日（日） Y3A 第 3 節 山形中央 C 戦 14:00～ @山形明正 G

新入部員情報

明正の 50 人超のレベルではないですが、4 月 19 日部登録集会があり、今年のサッカー部の入部者は選手 14 名、マネージャー 2 名の計 16 名。去年は選手が 10 名しかおらず、借りないと 1 年生大会足りない状況でしたが、今年はまあ行けそうです。ホッとしました。ただ、3 年生のように、15 名でスタートして 1 年で 6 名辞めた代もいますからね、油断はできない²。さっそく、**4 月 29 日 17:00 より山東講堂にて保護者会の総会**があり、**17:30 より歓迎会・激励会**が催されます³。一昨年まではホテルで飲食ありで実施しておりましたが、去年は書面で総会実施、今年は飲食なしなら集まって実施しても良いだろうということで、講堂で実施されることとなった。皆様から激励してもらおうのは、部員のことを考えると、ありがたいご決断を保護者会の皆様にして頂きました。皆様、ふるってご参加ください。

² 今まで、多くてもその代での退部者は 2、3 名でしたので、今年の 3 年生はぶっちぎりの新記録作ってしまいました。中学段階で部活動をあまりしてこなかった選手が増えてきたということでしょうか。探究活動など加わって、山東生が前より忙しくなっているという事情もあるでしょう。

³ この日は午前授業で、午後 PTA 総会がございます。それらが終わってからの実施となります。各学年別に実施され、3 年、2 年、1 年の順に総会・クラス会が実施されそのあとにサッカー部の総会実施ですので、特に 3 年と 2 年の保護者はかなり時間をつぶさなければなりません。